

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	第3回会議		
日付	令和6年7月12日	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	坪井 誠
(連絡事項) 令和6年度AED講習会					
<ul style="list-style-type: none"> ・日時：9月7日(土) 10:00~11:30 ・場所：鶴嶺東コミセン2階大会議室 ・人数：各自治会より3名以内 					
→ 8月10日までに、内藤(自治会連合会会長)さんまで参加者を連絡のこと。					
議題1 令和6年度合同防災訓練について					
1) 合同防災訓練の日程 →10月26日(土)					
2) 茅ヶ崎市への協力依頼状況					
<ul style="list-style-type: none"> ・起震車、煙体験ハウス、訓練用消火器の貸し出し、指導員による訓練支援を依頼。 ・市から訓練機材、支援要員の配置等により、1カ所で集中開催するよう提案された。 					
3) 学校への協力依頼状況					
<ul style="list-style-type: none"> ・7月8日~9日、円蔵中、鶴嶺中の校長・教頭と面談。 ・学校からの要望事項：①中学生の訓練への参加 					
②訓練の平日開催要望					
③SDG s教育の一環としても検討して欲しい。					
④今までの訓練は、見ているだけ。体験型訓練を検討して欲しい。					
→今後検討したい。					
⑤小学校の反応はどうか？					
→小学校へのヒアリングはしていない。小学生は身体的にきつい。					
⑥円中は今年は辞退したい。今年は校庭が使えない。					
4) 合同防災訓練の内容					
<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認訓練、情報伝達訓練、起震車による地震体験、煙体験ハウス、消火器操作訓練。 ・要支援者の介護運搬訓練 →車椅子のまま乗車させる介助訓練。 					
5) 避難所					
<ul style="list-style-type: none"> ・1拠点の避難所(鶴嶺中学校)に集約して開催する。 					
6) 周知活動について					
<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、掲示の活用する →回覧は2~3回リピートして告知すると効果的。 ・参加者に非常食を配付する →コスト的に厳しい 					
議題2 その他					
1) 訓練に参加した人の意見を聞くため、アンケートを実施する予定。					
2) 情報伝達 →避難所(鶴嶺中学校)までトランシーバーの無線が届かない場合は、どこかに中継して連絡するとかして、各自治会で工夫して対応する。					
3) 安否確認の方法(各自治会の活動例)					
①ドアに黄色タオルを掲げる。自治会と民生委員が協力して要支援者を確認する。					
②要支援者に対しては、民生委員と自治会が必ず訪問する。					
③「顔見せ場」に集まってもらい、確認する。各戸別のリストを事前に作成している。					
以上					
<次回の予定・内容>					
令和6年9月13日(金) 13:00~					
出席者：					
高橋 理幸(矢畑)、		吉野 浩二(矢畑)、		高橋 夏木(矢畑)、	
川口 明(西久保)、		石井 浩(西久保)、		浪越 哲也(浜之郷)、	
内藤 一夫(下町屋)、		長久 修三(TBS)、		坪井 誠(サニータウン)、	
入沢 孝(ホームタウン)、		嵩 比呂志(ホームタウン)、		坪井 一樹(アイランズ)、	
野本 泰男(アイランズ)、					
木下 操(鶴嶺東民児協会代表)、		尾坂 清(鶴嶺東コミセン)、			
出席者計：15名(敬称略) 順不同					